

# 2014年度 決算説明会

2015年4月9日  
株式会社ファミリーマート

あなたと、コンビニに。  
FamilyMart

## 2014年度 レビュー

連結			
	単位: 億円、%		
	2013年度実績	2014年度実績	前期比
営業総収入	3,456	3,744	108.3%
営業利益	433	404	93.3%
経常利益	473	425	89.9%
当期純利益	226	256	113.5%

単体			
	単位: 億円、%		
	2013年度実績	2014年度実績	前期比
チェーン全店売上高	17,219	18,601	108.0%
営業総収入	2,874	3,019	105.0%
販売費及び一般管理費	2,011	2,198	109.3%
営業利益	378	340	89.7%
経常利益	407	371	91.2%
当期純利益	214	286	134.1%

営業数値概況 ※店舗数は、国内AFC・TOMONYを含む。			
	2013年度実績	2014年度実績	前期差
全店平均日商(千円)	521	508	△ 13
既存店日商伸び率(%)	99.6	97.8	—
全店客数(人)	932	914	△ 18
全店客単価(円)	559	556	△ 3
差益率(%)	27.73	27.80	0.07
新設店日商(千円)	440	424	△ 16
国内純増数(店)	1,066	781	△ 285
出店数(店)	1,355	1,120	△ 235
閉鎖数(店)	289	339	50

店舗数 ※TOMONYを含む。										
(株)ファミリーマート		2013年度実績	2014年度実績	前期差	国内外合計	前期差				
		9,780	10,514	734	16,970	△ 6,652				
【国内】	プロパー			沖縄						
	10,514			251						
	南九州		北海道		JR九州リテール					
	337		75		151					
【海外】	台湾	韓国	タイ	中国・上海	中国・広州	中国・蘇州	中国・杭州	中国・成都	海外計	前期差
	2,952	—	1,193	893	161	106	55	36		
	中国・深圳	中国・無錫	中国・北京	中国・東莞	アメリカ	ベトナム	インドネシア	フィリピン	5,642	△ 7,433
	22	25	5	3	8	71	21	91		

### ■国内CVS事業

#### (外部環境・内部環境)

- ・大手3社による出店加速
- ・増税以降の個人消費の冷え込み
- ・夏場の天候不順
- ・コストアップの顕在化
- ・積極出店による新店投資、既存店への什器投資等、経費先行型
- ・国内1万店体制によるスケールメリットの創出
- ・中食構造改革、物流構造改革の成果

### ■海外CVS事業

- ・韓国 : 事業再編で特別利益を計上
- ・台湾 : 収益が更に拡大
- ・中国 : 単年度黒字化の達成
- ・タイ : 下期以降、業績改善
- ・他地域 : 店舗網の拡大

■年間配当金 : 106円(+4円)

# 中期経営計画及び2015年度数値計画

## 中期経営計画の考え方

### ■国内CVS事業

『業界No.1』を目指すため、お客様にとっての「品質」向上に全社一体となって徹底的に取り組む

- 商品開発面
  - 中食構造改革の完遂、中食の品質を劇的に向上
  - 温度帯別工場へのシフト、最新製造ラインの整備
  - 健康中食やFF新カテゴリーの導入
- 店舗運営面
  - 「お客様ファースト」をベース。SQC、店舗運営力の向上
- 店舗開発面
  - 1万店を超えるチェーンが健全に成長するための出店
  - B&S、B&B、一体型店舗、ニューマーケットへの出店強化
  - 3大都市圏・地方中心都市への積極出店、ドミナント化

### ■海外CVS事業

『アジアを中心とした日本型CVSの展開加速』

- 台湾・中国・タイにおける安定的な収益の確保
- ベトナム・インドネシア・フィリピンでは早期に収益を前倒し

### ■新規事業

『収益の柱となる事業モデルを構築』

- 「医療・介護」、「金融」、「ネットビジネス」の3分野を事業の柱

■ 2015年度連結営業利益、経常利益最高益を計画。年間配当金は、11期連続増配の1株あたり110円(+4円)

■ 2017年度定量目標として、連結経常利益600億円以上、当期純利益300億円以上、ROE10.0%以上

## 2015年度 数値計画

連結		単位: 億円、%		
	2014年度 実績	2015年度 計画	前期比	
営業総収入	3,744	4,118	110.0%	
営業利益	404	469	116.0%	
経常利益	425	487	114.5%	
当期純利益	256	210	81.8%	
総資産	6,662	7,055	105.9%	
純資産	2,848	2,917	102.4%	

単体		単位: 億円、%		
	2014年度 実績	2015年度 計画	前期比	
チェーン全店売上高	18,601	19,905	107.0%	
営業総収入	3,019	3,173	105.1%	
営業利益	340	393	115.6%	
経常利益	371	420	113.0%	
当期純利益	286	181	63.1%	

営業数値計画 ※店舗数は、国内AFC・TOMONYを含む。

	2014年度 実績	2015年度 計画	前期差
全店平均日商(千円)	508	512	4
既存店日商伸び率(%)	97.8	100.5	—
差益率(%)	27.80	28.10	0.30
新設店日商(千円)	424	480	56
国内純増数(店)	781	602	△ 179
出店数(店)	1,120	1,000	△ 120
閉鎖数(店)	339	398	59